

給食だより



さいたま市立大砂土東小学校

暦の上では春を迎えますが、まだまだ寒い日がつづきます。寒さや疲れから体調を崩しやすくなる時期です。手洗い、うがいをしっかり行い、体調管理に気を付けて、元気に過ごしましょう。



学校給食週間



1月19日（月）～23日（金）は、大砂土東小の学校給食週間でした。期間中は、昔の献立やさいたま市にゆかりのある献立を用意しました。給食委員会でも『命に感謝、心をこめていただきます』をスローガンに、感謝して食べる活動を行いました。その時の様子を紹介します。



1月19日(月)

昔の給食

鯨の竜田揚げが出ました。



1月22日(木)

中国の献立

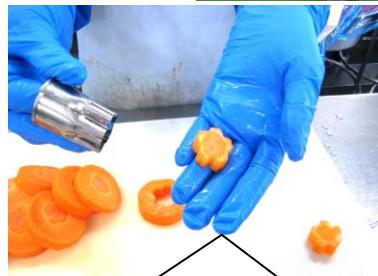
愛情たっぷりの
ハートのラッキー人参



給食委員の児童が他のクラスに入って配膳や片づけのお手伝いをしました。



手作りポスター



ラッキー人参
見つけたよ！

給食週間中は、毎日どこかのクラスにラッキー人参がはいります。どのクラスに入るかは秘密です。ラッキー人参が入っていたクラスは、次の日おまけがもらえます。



この給食週間を通して、給食の歴史や食べ物の大切さや栄養のことが、少しでもわかってもらえたならうれしいです。今年度は学級閉鎖等にならず給食週間行事が無事にできたことも、とてもよかったです。これからも自分の健康のために、感謝の気持ちをもって給食を残さず食べてほしいと思います。